



Session Title

# Merpay & Mercoinにおける LLM活用の取り組み

Yuki Ishikawa / Daisuke Torigoe / Noriaki Utsunomiya



## Yuki Ishikawa / @maze

Mercari VP of Generative AI/LLM

東京大学卒業後、2012年任天堂株式会社入社。2014年にモイ株式会社(ツイキヤス)に入社し、各種開発や新規立ち上げに従事。2017年6月メルカリグループの株式会社ソウゾウ(旧)に入社。その後、株式会社メルカリへ異動を経て、2020年7月より株式会社メルペイ執行役員 VP of Product。2021年1月から株式会社ソウゾウ代表取締役 CEO。2023年5月から株式会社メルカリ 執行役員 VP of Generative AI / LLM。



## Daisuke Torigoe / @tori

Merpay Machine Learning Team

大学院修了後、金融機関、金融系シンクタンクを経て、金融数理技術の研究開発・コンサルティングや、投資実務を経験。2018年9月よりメルペイに入社。与信領域や不正対策領域への機械学習適用に携わり、現在はメルペイ Machine Learning TeamのMoM/AI Labs EM。



## Noriaki Utsunomiya / @nu2

Merpay VP of Platform Engineering

2001年ヤフー株式会社に入社し、データマイニング業務に従事。その後検索エンジンのコアコンポーネント開発や検索プラットフォーム構築を担当。2013年KDDIグループ傘下となった株式会社スケールアウトに入社し検索事業を起業、2015年Supership株式会社に統合以降は開発した検索技術ソリューションの提供を推進。2020年からCTO,CISOに就任し経営課題に取り組む。2023年5月からメルペイに参画し現職。

# ご質問をお待ちしております！

本セッションはリアルタイムに実施しています。

YouTubeのチャットに投稿するか、

X(Twitter)のハッシュタグ

#MerpayMercoinTechFest を

ご利用ください。

# Mercariにおける LLMの取り組み

# 専任チームを作りました

2023.5.1

お知らせ

## メルカリ、生成AI/LLMの専門チームを設置



株式会社メルカリ（以下、メルカリ）は、生成AI・大規模言語モデル（LLM）の活用を通じたメルカリグループ内の生産性向上や、プロダクト実装による課題解決を目的に、メルカリグループ内横断の生成AI/LLM専門チーム（責任者：執行役員 VP of Generative AI/LLM 石川 佑樹）を新たに設置したことをお知らせいたします。

生成AI・LLMの登場により、今後様々な分野でのイノベーションが期待されており、メルカリグループ内においても多くの用途で活用される可能性が秘められています。専門チームを通じ、まずは生成AI・LLMを社内の様々な場面やプロダクトに活用していくための環境を整備し、「あらゆる価値を循環させ、あらゆる人の可能性を広げる」をミッションに掲げるメルカリグループの非連続な成長に貢献する成果の創出を目指してまいります。

なお、生成AI/LLMの活用にあたっては、メルカリの研究開発組織「mercari R4D」とともに、これまで行ってきたAI分野における倫理的・法的・社会的課題（Ethical, Legal and Social Issues/ELSI）の研究の知見を活かして、データセキュリティ、ガバナンス、プライバシー、AI倫理等に配慮したガイドラインの策定を行い、実装を進めてまいります。

# 生成AI/LLM専任チームの ミッション

- 生成AI/LLM技術を用いた、新たなお客さま体験創出と事業インパクトの最大化
- 全社の生産性の劇的な向上

| LLMチームでやっていること

# Enabling と Building

# | Enabling

## ① ガイドライン策定

- MLチームだけでなく、一般のSWEのチームもプロダクト実装できるように必要
- メルカリ研究開発組織「R4D」とも連携しつつ策定
- 国内外の状況をキャッチアップしつつ、作る。意外と大変。

## ② 勉強会・ハッカソン

- 毎週金曜に社内勉強会やってる(ゆるふわ)
- 全社のハッカソンにうまく乗っかって、布教活動
- 4月/メルカリJJPのハッカソンでLLM Award、6月/メルペイでLLMハッカソン



# Building (メルカリ社員専用ツール)

社内の利用促進のため、業務情報を入れても良いメルカリ社員専用の”ChatGPT”を作成。最近、**GPT-4**と**Google PaLM**にも対応して、徐々に社内OSS的な運用へ移行。

The screenshot displays the internal ChatGPT tool interface. On the left is a sidebar with navigation options: HOME, New Chat, Likes, and a Chats list containing '半導体なのだ!', '「のだ」の使い方', '"Unryu-in's Beauty"', and 'ChatGPTサービスの例: 5例'. The main chat area shows a conversation about semiconductor manufacturing. A user asks for a correction to the opening of a text, and the AI responds with a list of six manufacturing steps. A model selection dropdown is open, showing 'gpt-3.5-turbo' as the selected model, with other options 'gpt-4' and 'chat-bison@001' also available. The interface includes a 'Share' button and a 'Send Feedback' link at the bottom.

HOME ☆

New Chat +

Likes ♥

**Chats**

半導体なのだ!

「のだ」の使い方

"Unryu-in's Beauty"

ChatGPTサービスの例: 5例

Send Feedback ↗

Changelog / Guide

半導体なのだ!

♡ Share

「です・ます」調は「である」調に直して、文章の語尾に「なのだ」で再度説明してください。また、すべての文末に句読点は不要です。

半導体を使った製品の製造フローは、一般的に以下のような工程かっているのだ。

1. 板状のシリコンウェハーを作成するのだ。
2. ウェハー上に光を当て、写真感光剤であるレジストを塗布するの程によって、ウェハー上の一部分にしかレジストが付着しないバ成するのだ。
3. ウェハーを導電性を有する金属化合物でコートし、レジストシーンを転写するのだ。
4. 転写された金属コンポーネントを不必要な部分から除去し、金属るのだ。
5. ウェハーを源、ドレイン、ゲートなどの様々な構成要素を形成する加工工程を行うのだ。
6. 最後に、チップを基板上にマウントし、電気的に接続するのだ。

以上のような工程を経て、半導体を使った製品が製造されるのだ!

完璧です。えらいぞ!

Model ^

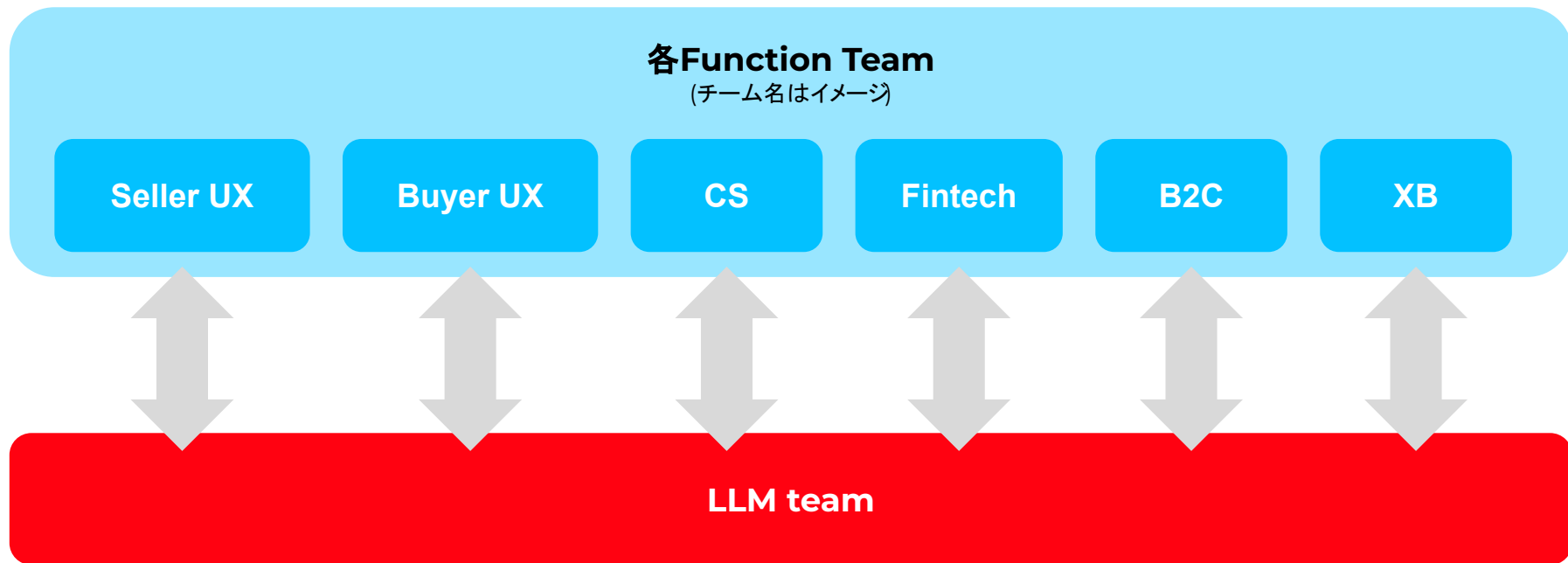
gpt-3.5-turbo v

✓ gpt-3.5-turbo OPENAI DEFAULT

gpt-4 OPENAI

chat-bison@001 GOOGLE

# Enabling & Building (既存プロダクトへの適応)



企画立案、利用モデルの選定、prompt engineering、プロダクト実装 etc

# Enabling & Building (既存プロダクトへの適応)

## ① 主導

---

LLM専任チームが  
オーナーシップをもち、  
企画から実装まで実施す  
るケース

## ② 共創

---

Functionチームがリード  
し、LLM周りを必要に  
応じて専任チームが確認  
するなど並走するケース

# 施策内容

## 1. 既存プロダクトへの生成AI・LLM活用

ex: SellerUX, BuyerUX, CS, **Fintech**, B2C, XB, Marketing, CRM etc

## 2. 社内ツール実装

ex: 社員専用ChatGPT, Code Interpreter, AI議事録, 多言語化対応 etc

## 3. 生成AI・LLMを活かした新規事業

# | モデルの選定

## 1. LLM APIs

ex: Azure OpenAI Service, OpenAI API, Google PaLM2, Claude etc

## 2. OSS models

ex: Dolly2.0, OpenLLaMa, Falcon, OpenCALM etc

## 3. 内製の基盤モデル

# ツールの選定

- **Retrieval Augmented Generation**

- 回答に必要な情報を検索してテキストを生成する
- ツール: Azure Cognitive Search, Elasticsearch

- **Function call**

- 必要なAPIを自分でコールしてアクションを起こす。Agent作成には必須
- ツール: OpenAI Function calling, LangChain

- **LLM Pipeline**

- 上記のような拡張をつなげる。複雑な機能開発には必須。
- ツール: LangChain, Semantic Kernel

# Fintechにおける LLM導入の進め方

# Fintechにおける LLM応用の特殊性



# MarketplaceとFintechで分かれて 取り組んでいることについて

# ドメインを問わず、 LLM応用の価値の出し方

# 今後の方向性について

# 【メルカリ生成AI/LLMチーム】 We are Hiring!

メルカリグループのデータや基盤を使ってどんどんサービスを作りたい人募集！

- [Software Engineer\(Full Stack\)](#)



- [Senior Product Manager](#)



The image features a white background with colorful, stylized illustrations in the corners. The top-left corner contains pixelated squares in shades of blue, red, and pink, along with a small red plus sign. The top-right corner shows a yellow squiggle, a red rocket ship, and a red circle with a teal ring. The bottom-left corner depicts a blue figure wearing an orange cap and a blue shoe, surrounded by small colored dots and a teal ring. The bottom-right corner includes a blue smartphone displaying a QR code, a pink smartphone, and a red polka-dot circle.

***Thank you!***